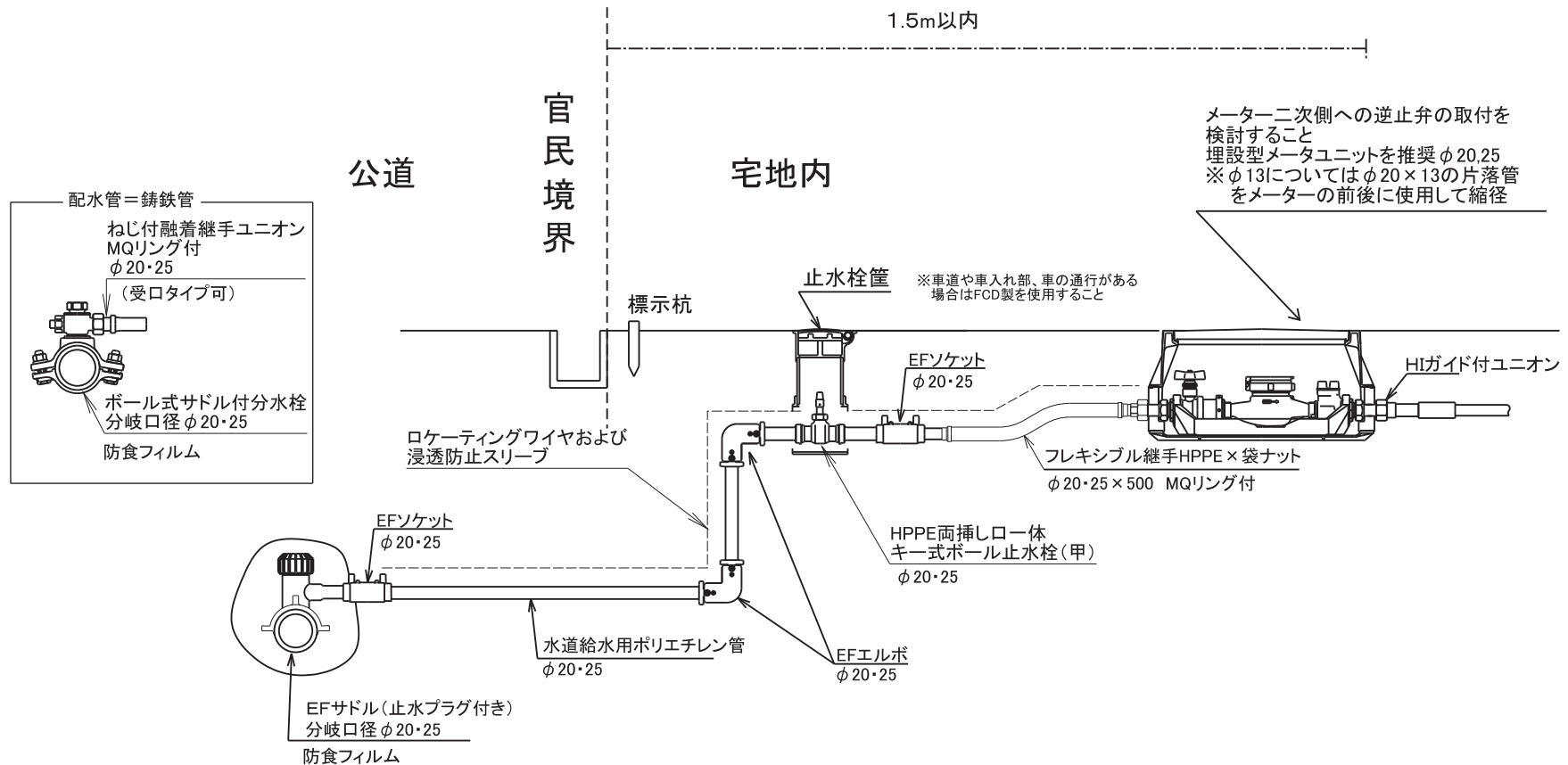


1. 給水装置 標準図

(1) メーター口径 φ25 mm以下

配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
 給水管: 水道給水用ポリエチレン管 (JIS外径寸法)

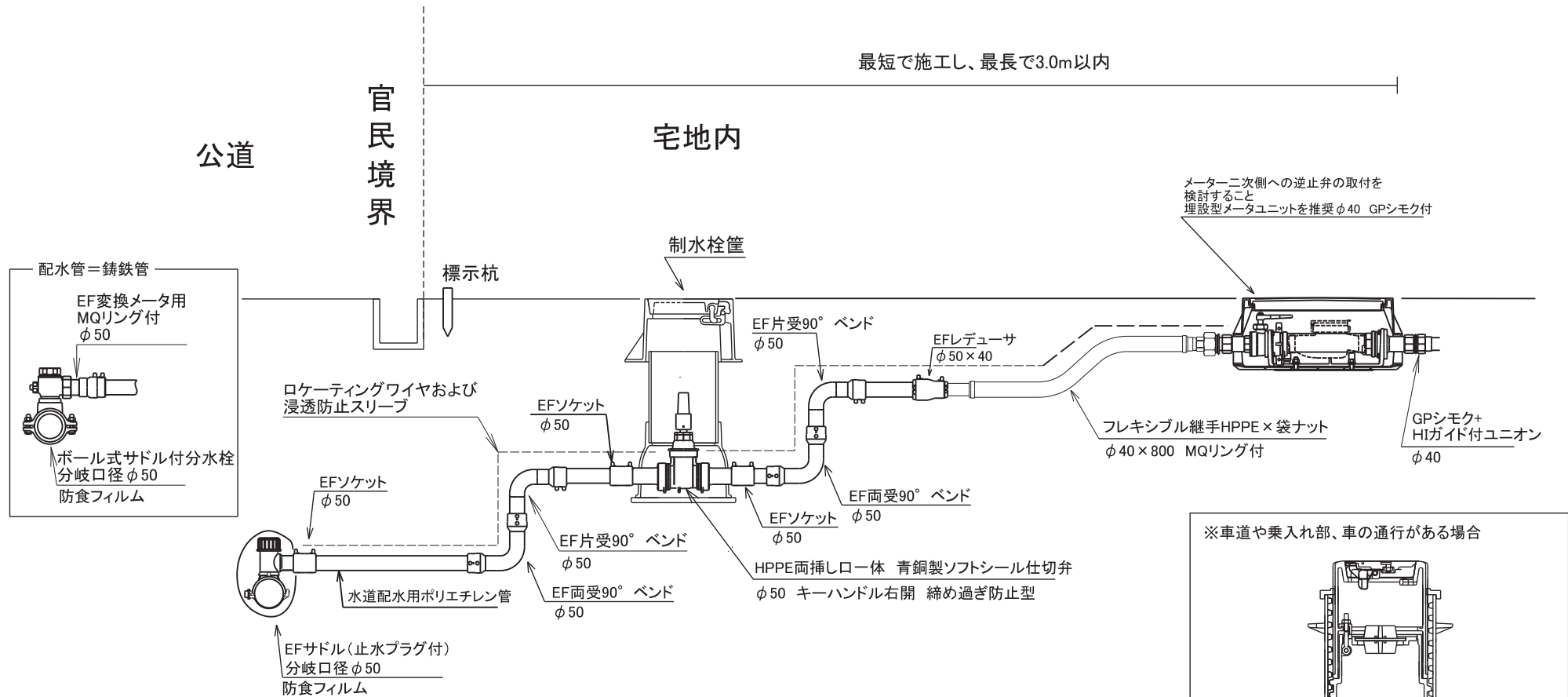


※他留意事項

- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。その間隔は原則として1mとする。
- ・メーターボックス内には保温材を詰めること。

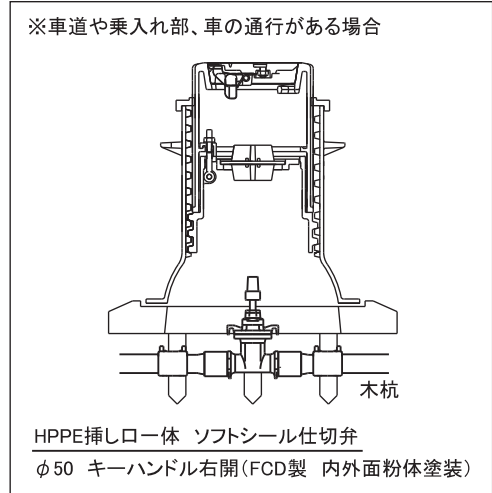
(2) メーター口径 $\phi 40$ mm

配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
給水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)



※他留意事項

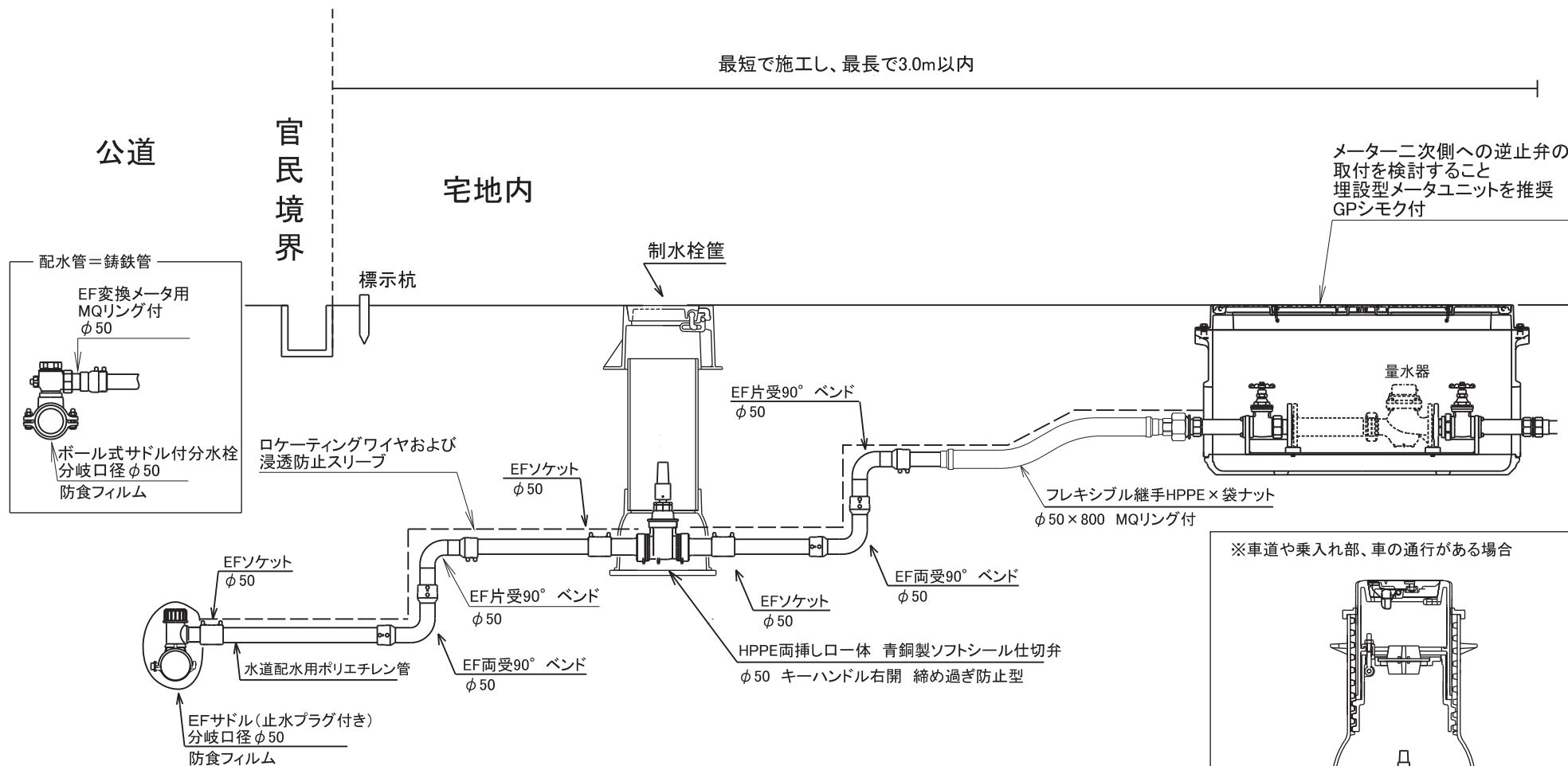
- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。
その間隔は原則として1mとする。
- ・メーターボックス内には保温材を詰めること。



(3) メーター口径 $\phi 50$ mm

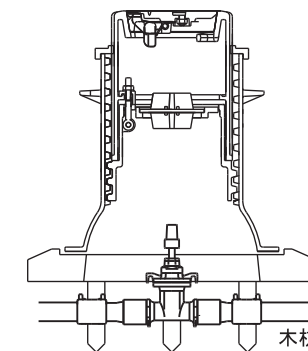
配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
給水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)

最短で施工し、最長で3.0m以内



メーター二次側への逆止弁の
取付を検討すること
埋設型メータユニットを推奨
GPシモク付

※車道や乗入れ部、車の通行がある場合



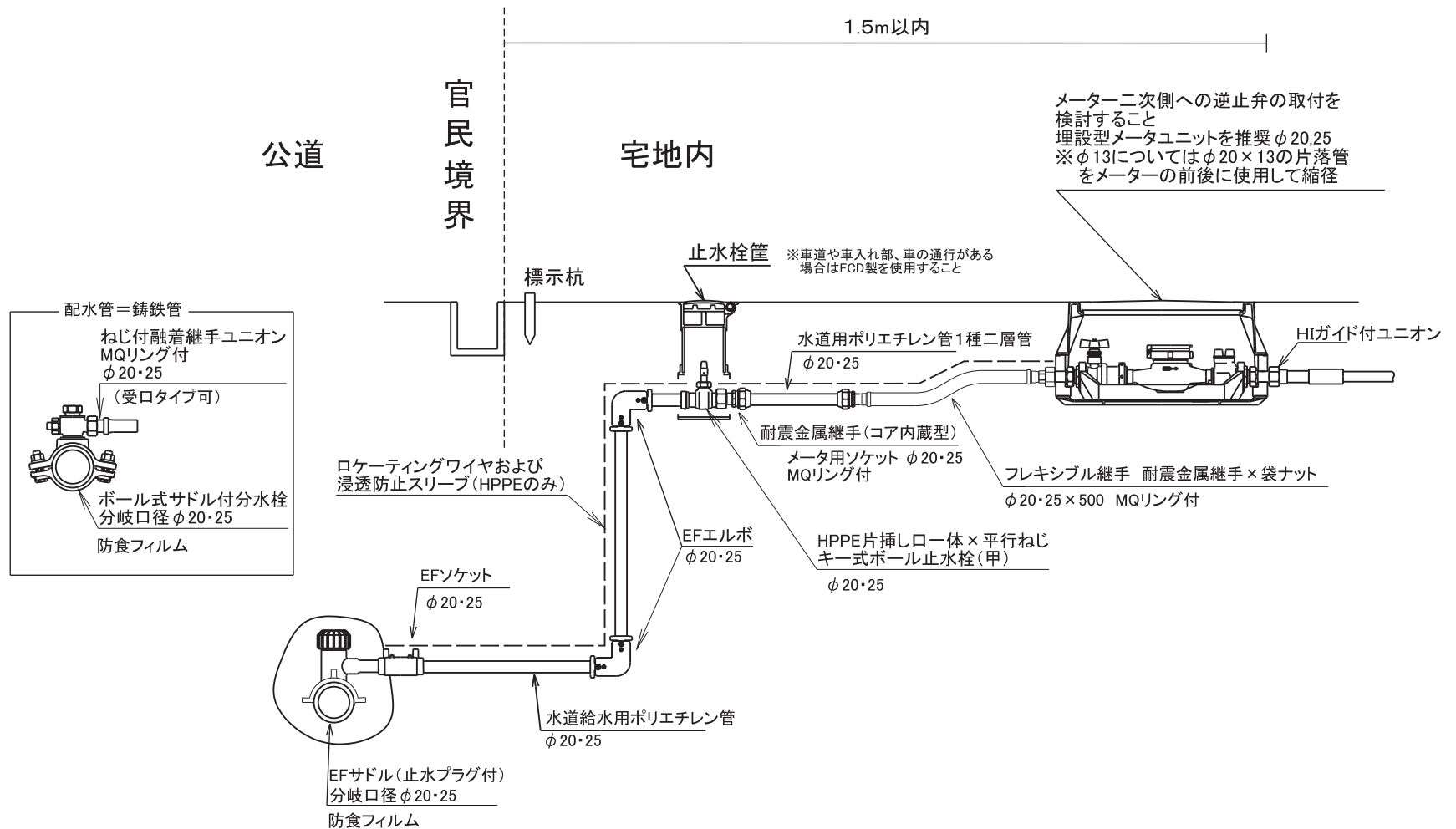
HPPE挿しロー体 ソフトシール仕切弁
 $\phi 50$ キーハンドル右開 (FCD製 内外面粉体塗装)

※他留意事項

- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。
その間隔は原則として1mとする。

(4) メーター口径 $\phi 25$ mm以下

配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
 給水管: 水道給水用ポリエチレン管 (JIS外径寸法)
 ~ 水道用ポリエチレン1種二層管 (JIS K 6762)

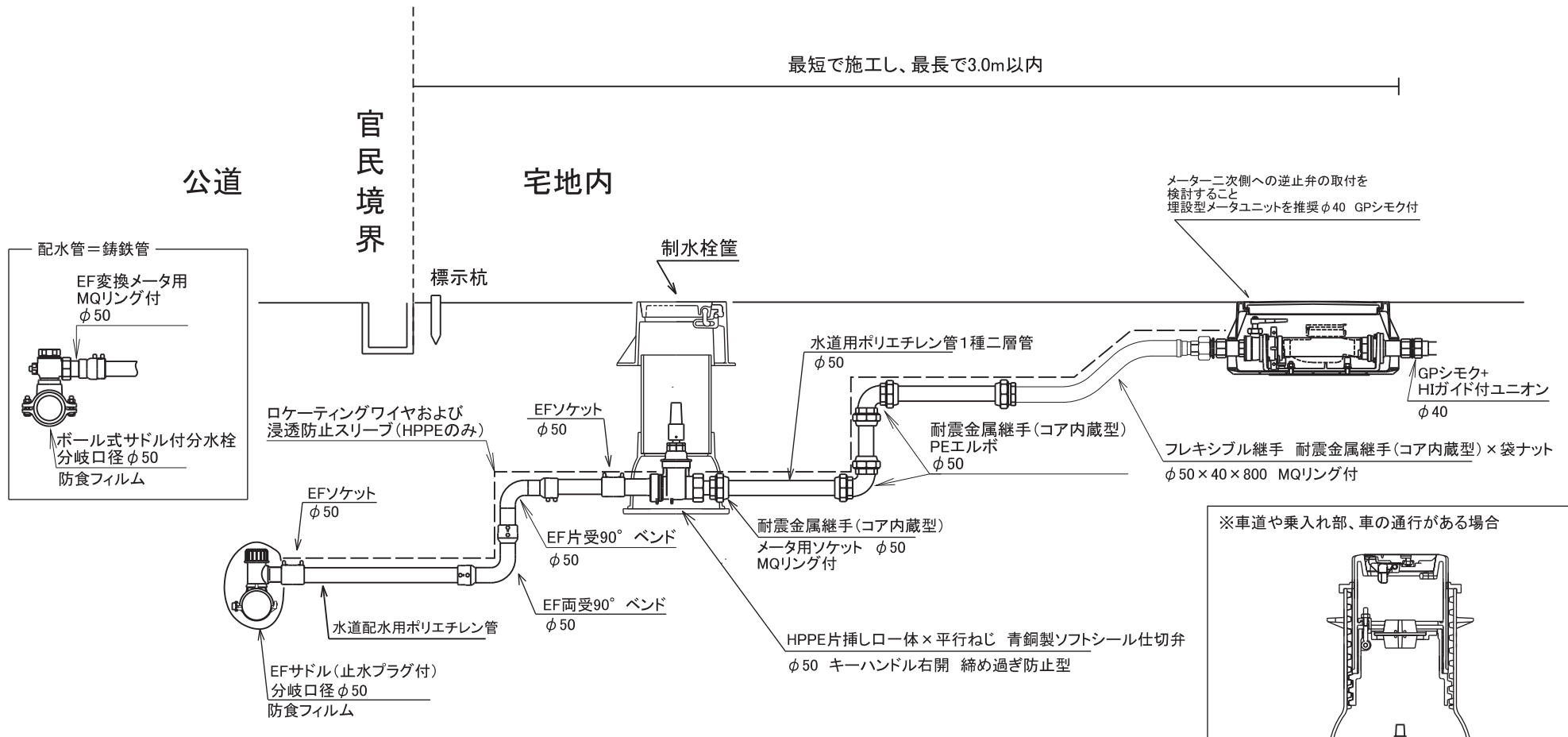


※他留意事項

- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。
 その間隔は原則として1mとする。
- ・メーターボックス内には保温材を詰めること。

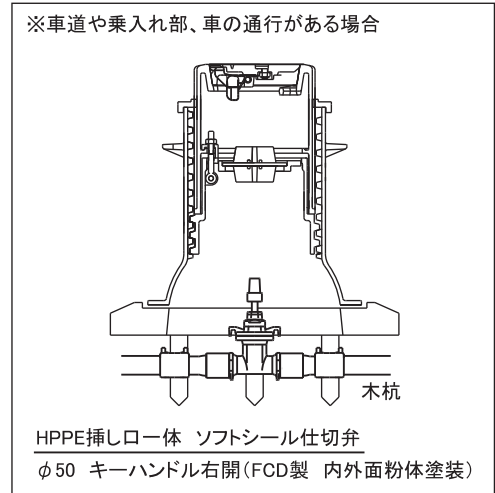
(5) メーター口径 $\phi 40$ mm

配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
 給水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 ~ 水道用ポリエチレン1種二層管 (JIS K 6762)



※他留意事項

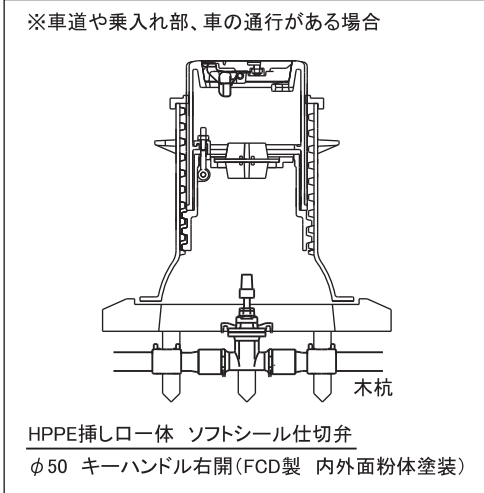
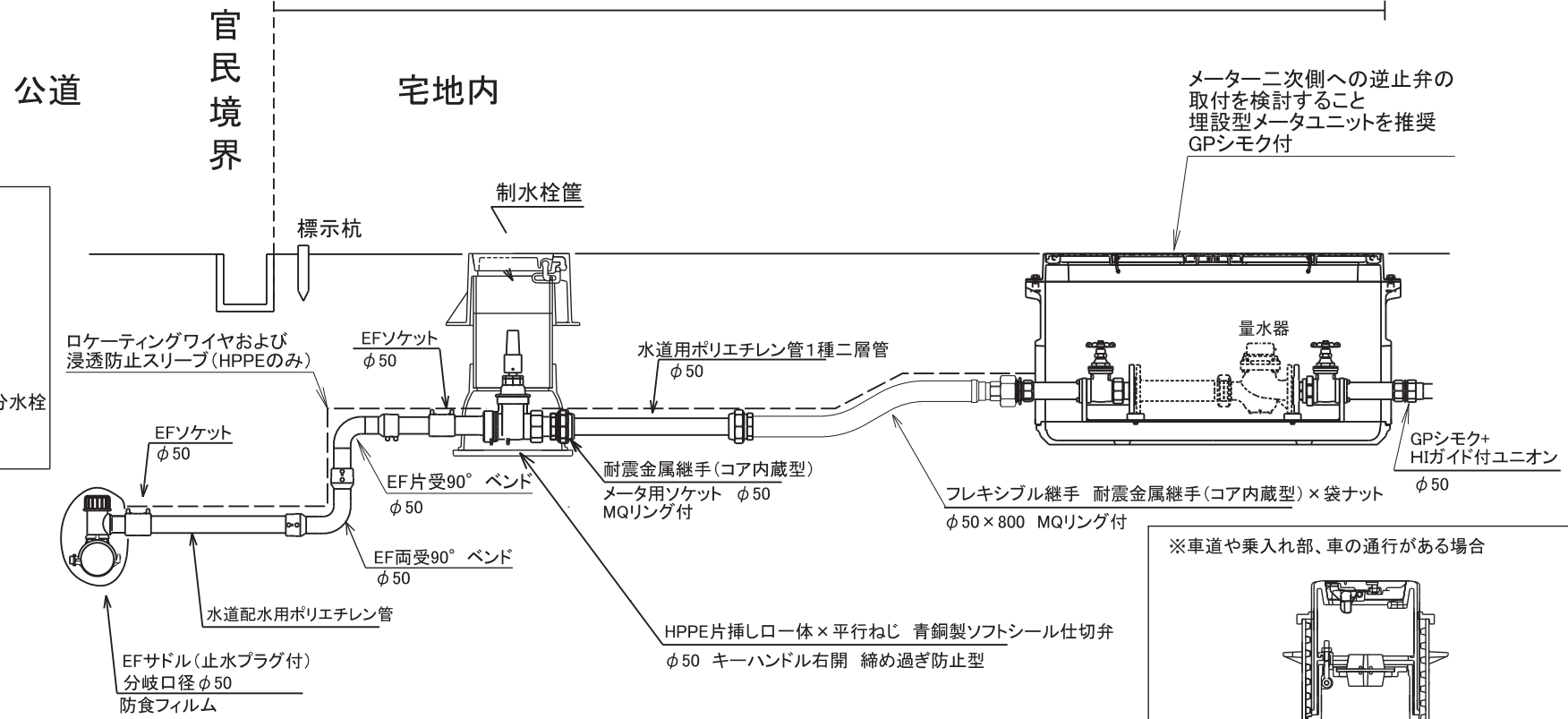
- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。その間隔は原則として1mとする。
- ・メーターボックス内には保温材を詰めること。



(6) メーター口径 φ50 mm

配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
 給水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 ~ 水道用ポリエチレン1種二層管 (JIS K 6762)

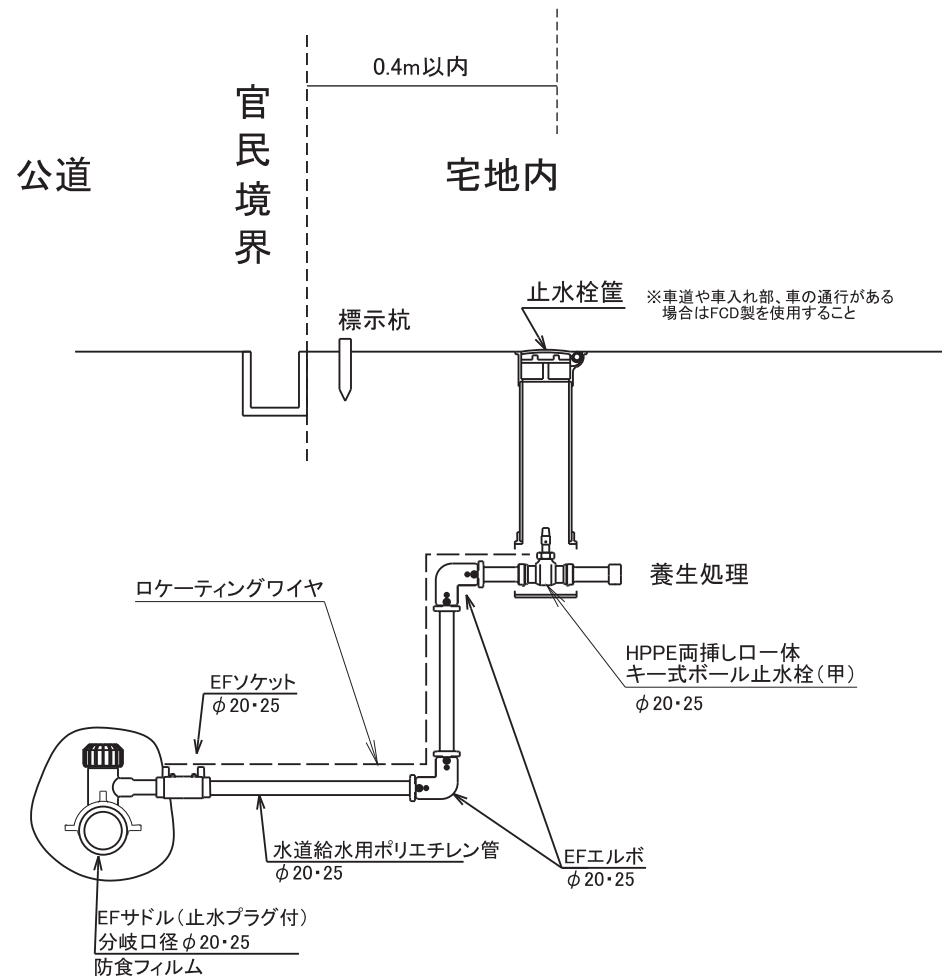
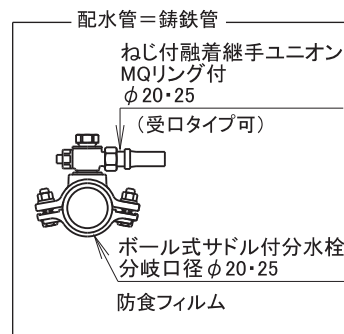
最短で施工し、最長で3.0m以内



- ※他留意事項
- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
 - ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。その間隔は原則として1mとする。

(7) メーター口径 $\phi 25$ mm以下

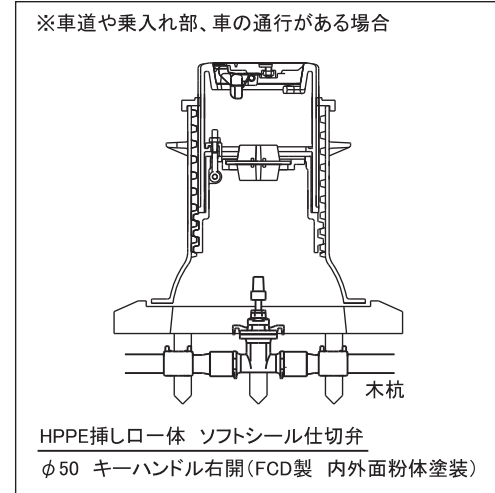
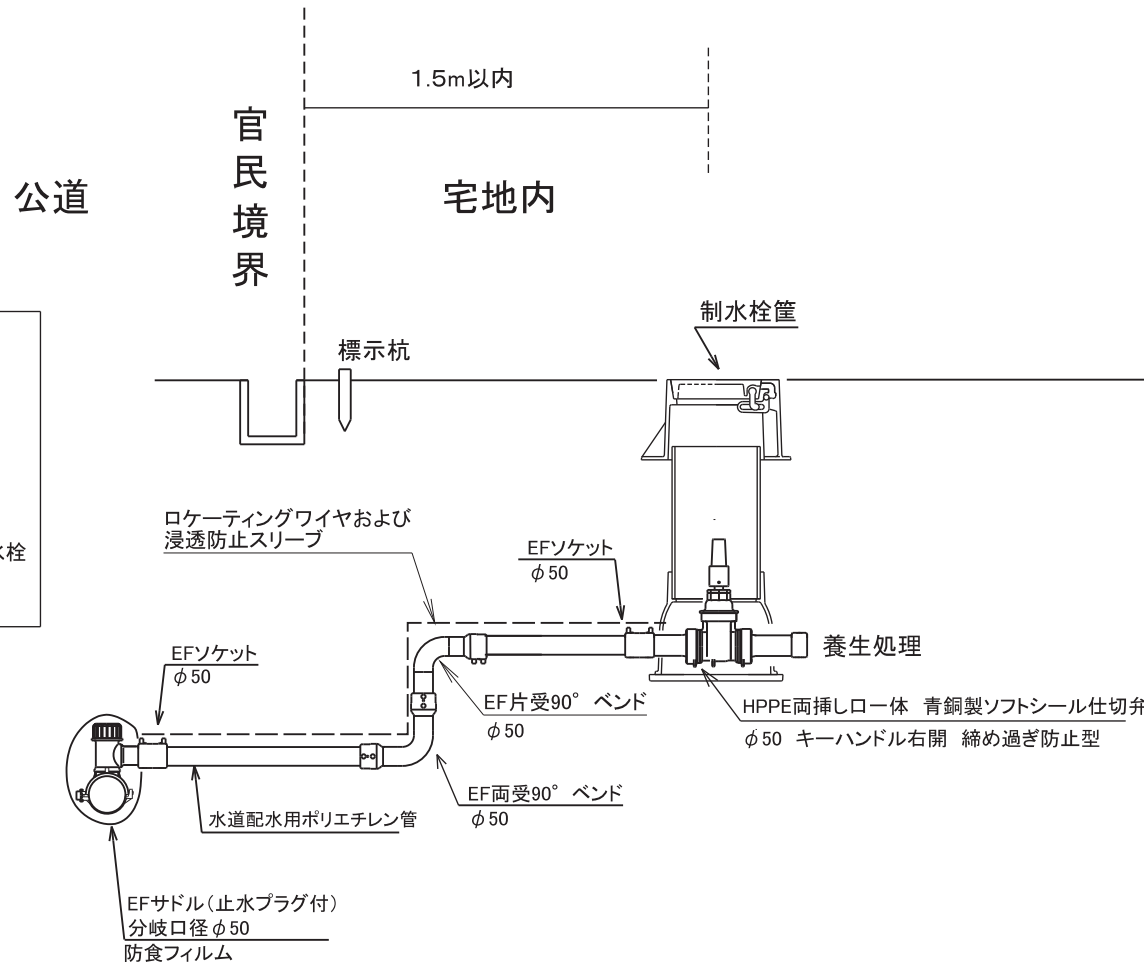
配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
給水管: 水道給水用ポリエチレン管 (JIS外径寸法)



※他留意事項
ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。
その間隔は原則として1mとする。

(8) メーター口径 φ40・50 mm共通

配水管:水道配水用ポリエチレン管(JWWA K 144)
又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
給水管:水道配水用ポリエチレン管(JWWA K 144)

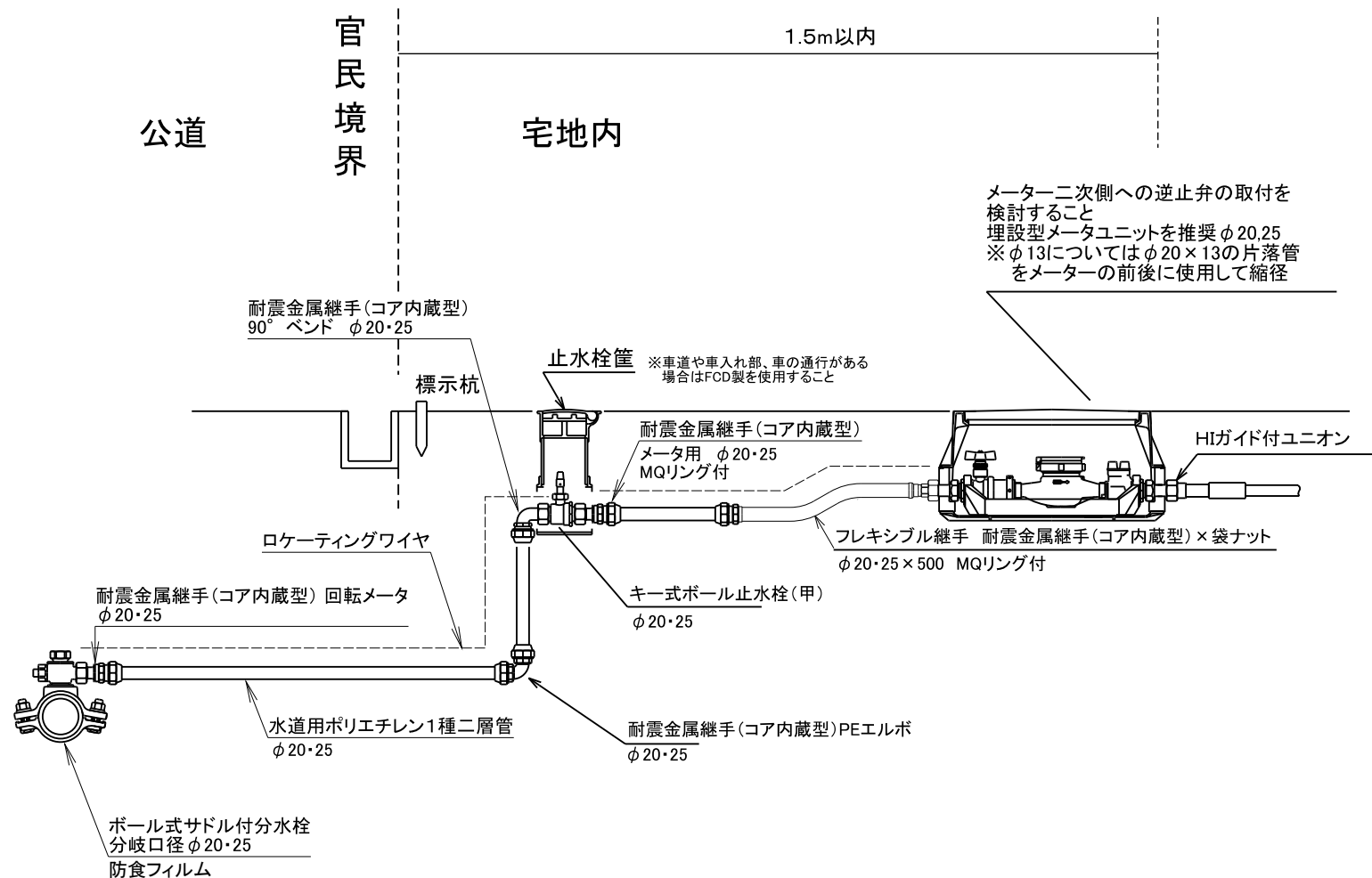


※他留意事項

- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。その間隔は原則として1mとする。

(9) メーター口径 $\phi 25$ mm以下

配水管: 硬質塩化ビニル管等の非耐震管
給水管: 水道用ポリエチレン1種二層管 (JIS K 6742)

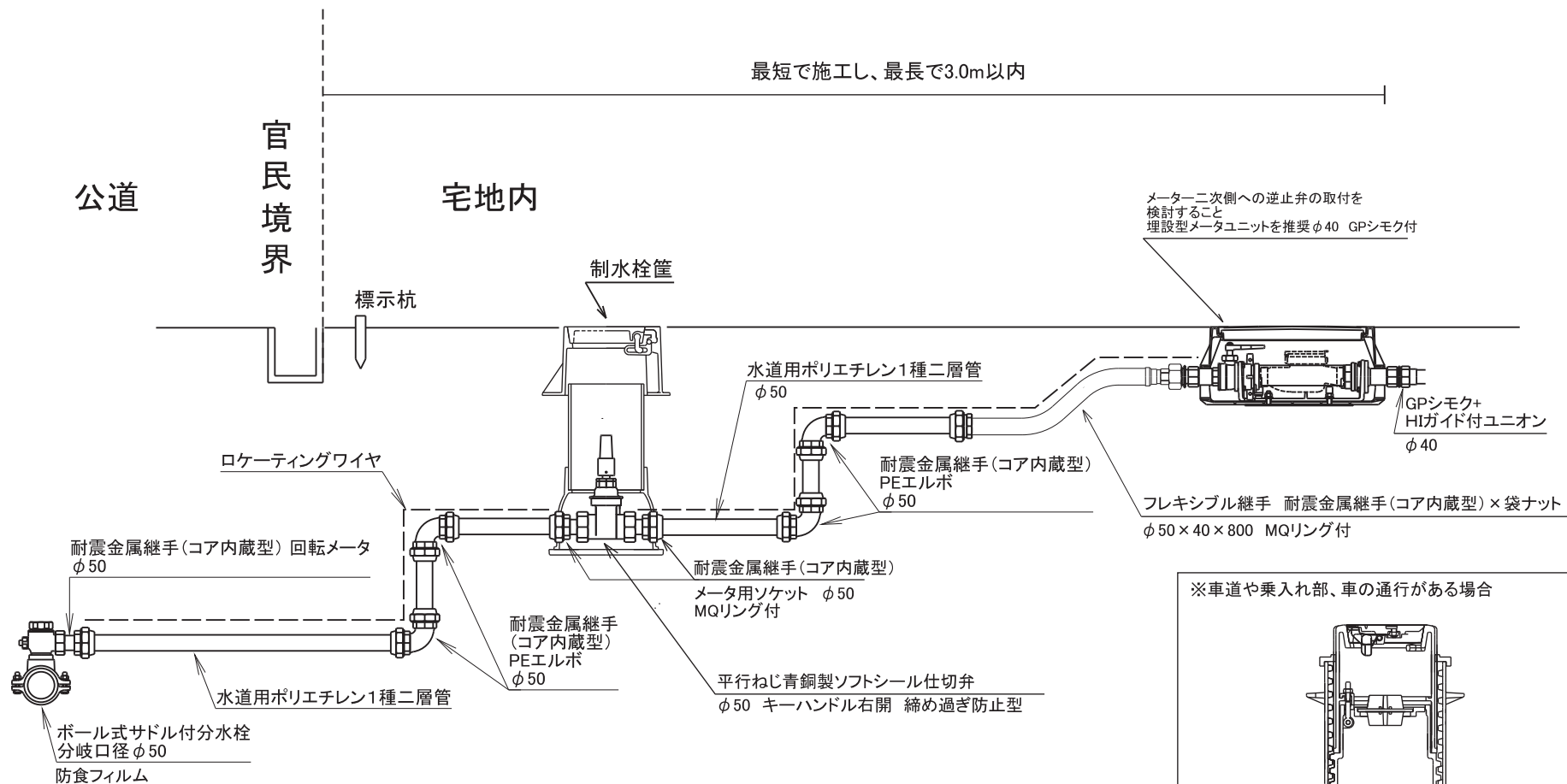


※他留意事項

- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。その間隔は原則として1mとする。
- ・メーターボックス内には保温材を詰めること。

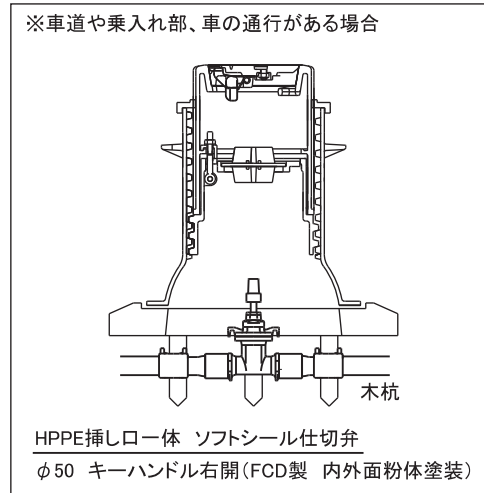
(10) メーター口径 $\phi 40$ mm

配水管: 硬質塩化ビニル管等の非耐震管
給水管: 水道用ポリエチレン1種二層管 (JIS K 6742)



※他留意事項

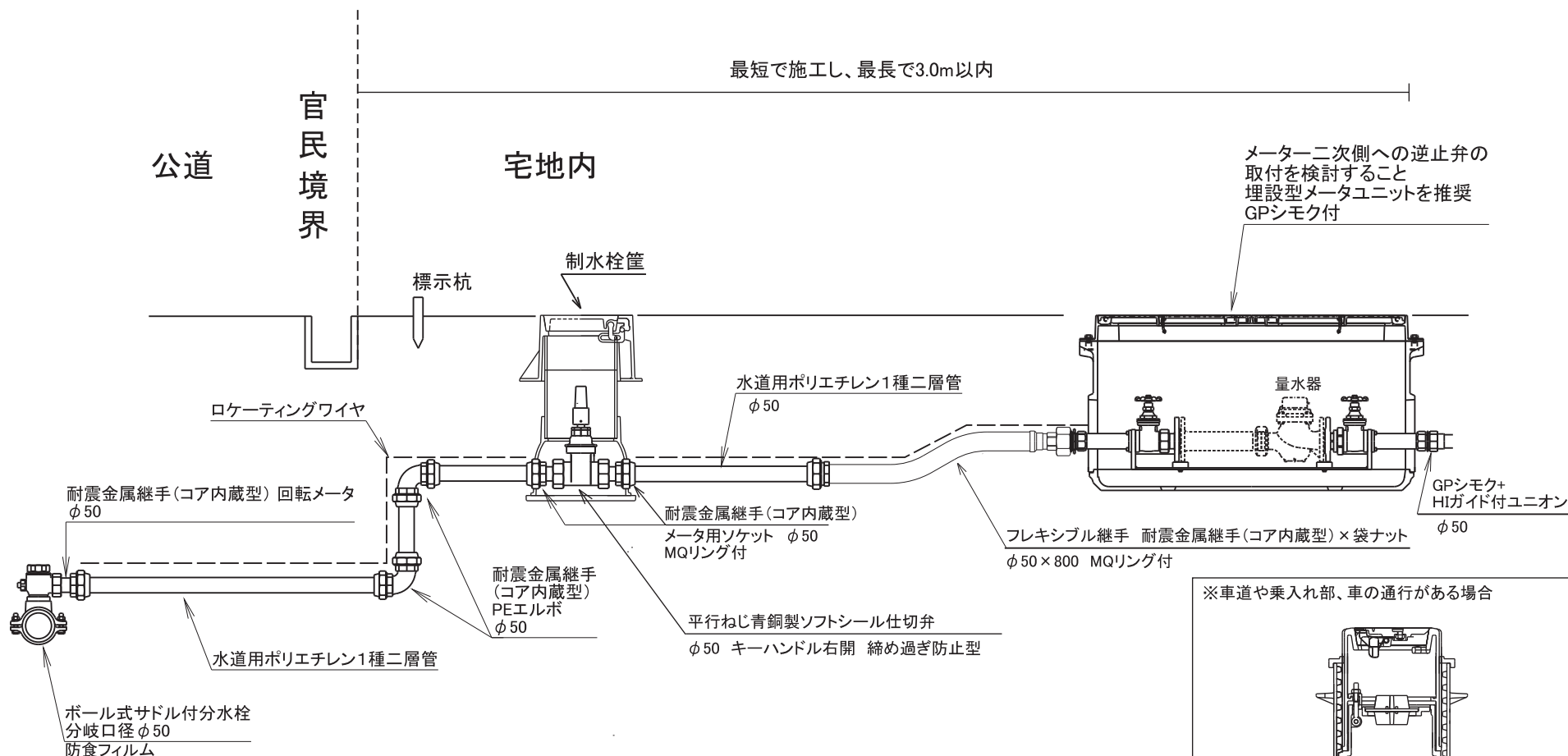
- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
- ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。
その間隔は原則として1mとする。
- ・メーターボックス内には保温材を詰めること。



(11) メーター口径 $\phi 50$ mm

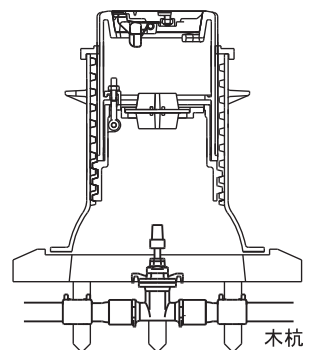
配水管: 硬質塩化ビニル管等の非耐震管
給水管: 水道用ポリエチレン1種二層管 (JIS K 6742)

最短で施工し、最長で3.0m以内



メーター二次側への逆止弁の取付を検討すること
埋設型メータユニットを推奨
GPシモク付

※車道や乗入れ部、車の通行がある場合

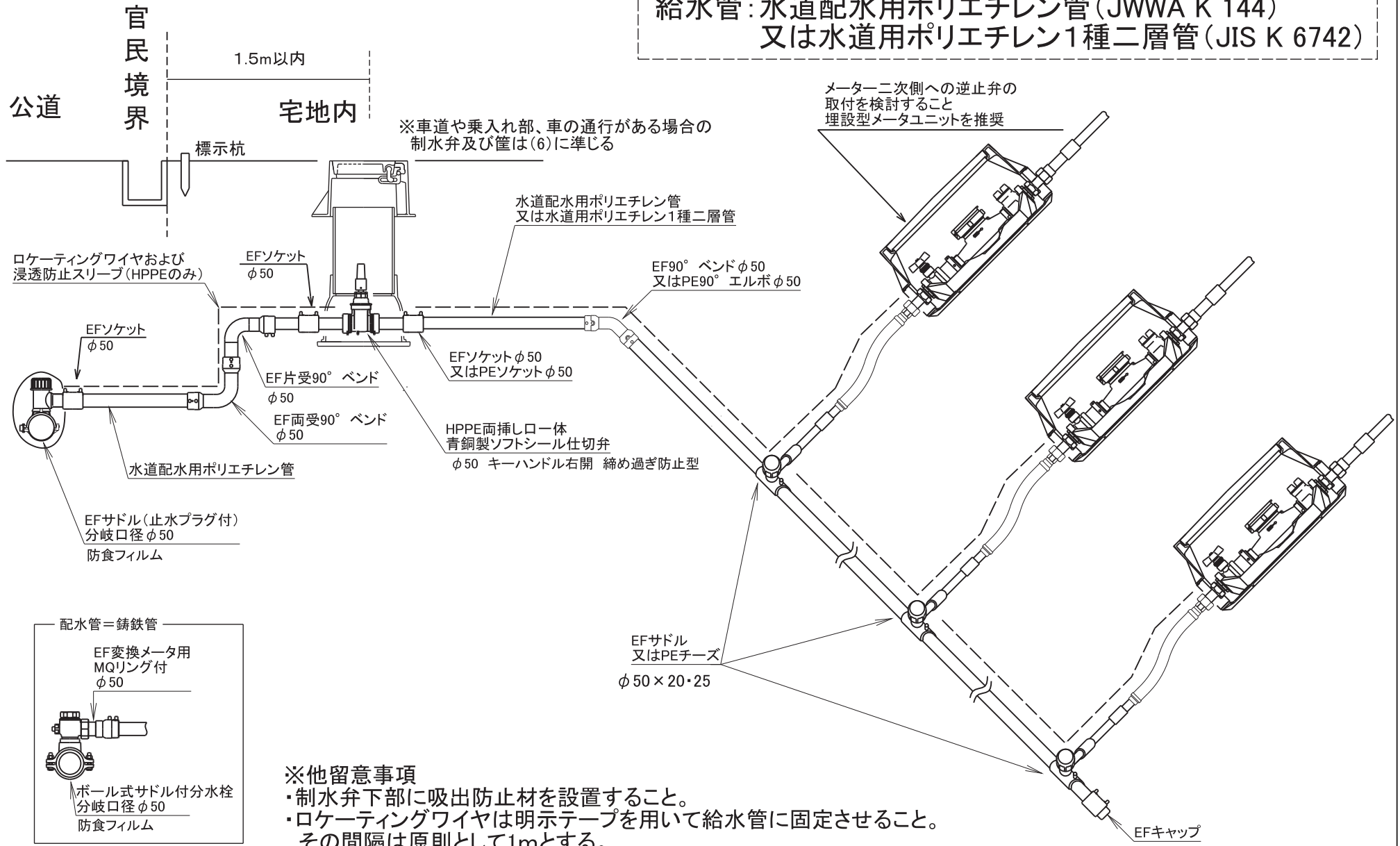


HPPE挿しロー一体 ソフトシール仕切弁
 $\phi 50$ キーハンドル右開 (FCD製 内外面粉体塗装)

- ※他留意事項
- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
 - ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。
その間隔は原則として1mとする。

(12) 集合住宅等の場合 ※分岐口径φ50の例

配水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 又は耐震型ダクタイル鋳鉄管
 給水管: 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)
 又は水道用ポリエチレン1種二層管



※車道や乗入れ部、車の通行がある場合の制水弁及び筐は(6)に準じる

メーター二次側への逆止弁の取付を検討すること 埋設型メータユニットを推奨

- ※他留意事項
- ・制水弁下部に吸出防止材を設置すること。
 - ・ロケーティングワイヤは明示テープを用いて給水管に固定させること。その間隔は原則として1mとする。
 - ・メーターボックス内には保温材を詰めること。